

2022年9月28日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社ウェルアス様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社ウェルアス様(北海道札幌市、代表取締役 吉岡 恵介様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	株式会社ウェルアス
所在地	北海道札幌市東区北12条東11丁目4-17
代表者	代表取締役 吉岡 恵介
業種	介護用品・医療/福祉卸売、医療用品製造

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

株式会社 ウェルアス

サステナビリティ経営方針

WELLUS は、『経営理念』を基軸とし、医療福祉の分野を通じて地域に住む人々の生活が豊かになるように、サービスの提案・提供を行い成長して来ました。今後も、変化していく看護・介護業界に柔軟に対応しながらお客様の求めている商品開発を行い、関わる全ての人々の明日がより良い未来となるように、医療福祉に対するサービスを提供します。

経営理念

私たちは医療福祉の分野を通じて社会へ貢献することを目的とし、お客様への感謝の気持ちを忘れることなく、関わる全ての人が幸せになれる企業を目指します。

経営ビジョン

「だからやろう、本気で！」

～私たちWELLUSは、日本の未来を導くトップリーダーとして、人々が笑顔になれる、サービスの企画や開発を提供し、愛され、信頼される組織を目指します。



事業に影響を与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 働き方改革の進展
- 人権やジェンダーへの対応
- 地方創生の貢献に対する重要度の高まり

経済 ガバナンス 技術

- 循環経済への加速
- 気候変動によるサプライチェーンへの影響化
- 新型コロナによる産業構造の変化
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり
- DXの進展

重要課題（マテリアリティ）

取組内容

主なステークホルダー

1 多様な商品の取り扱いとその安定供給

- ① 社会問題解決型商品の販売量の増加
- ② 安定供給体制構築のための在庫量の増加
- ③ BCPの強化

取引先
地域社会

2 社会課題の解決に向けたオリジナル製品の展開

- ① 自社オリジナルブランド製品の取扱量の増加
- ② 新製品の開発
- ③ ECサイトの開設

地域社会
地球環境

3 働きやすい職場づくりとダイバーシティの推進

- ① 従業員のスキルアップへの支援
- ② 女性管理職割合の維持・増加
- ③ 生産性向上による働き方改革の推進

従業員

4 環境負荷の低減

- ① CO2排出量の削減
- ② ペーパーレスの促進

地球環境

5 SDGs経営の実践

- ① SDGs経営実践に向けたステークホルダーとの対話の充実
- ② 地域貢献活動の推進

地域社会
行政

サステナビリティ経営への取組み



株式会社ウェルアス

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取組み

環境

全社員が環境配慮に対する理解、意識の向上を図りつつ、事業者としてCO2排出量削減への行動・商品開発に取り組んでまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取組み】

- ・CO2排出量削減に配慮した車両の導入
- ・OEM商品での環境配慮型素材の開発
- ・LED照明の導入
- ・エコラベル商品、再生紙の積極利用
- ・ペーパーレス化への取組



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 環境負荷の低減	CO2排出量の削減	2030年度までに再生可能エネルギー由来の電力の使用比率を向上させる
		エコ車両を2030年度までに15台に増加させる (2021年度：5台)
		2023年度までに事務所の照明をすべてLED照明化する
	ペーパーレスの促進	2030年度までに紙の使用量を削減する (新システム本格稼働以降、用紙発注数量を削減していく)

社会・地域

日常生活、業務において必要不可欠な商品を満足いただける品質・価格で安定的に供給し、関わる全ての人々が豊かになれるよう、体制を整えてまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取組み】

- ・生産拠点の分散
- ・倉庫確保
- ・お客さまニーズのヒアリング
- ・環境に配慮したパッケージ選定
- ・健康診断の受診推奨
- ・介護・育児休暇の取得促進
- ・資格取得の推奨
- ・研修制度
- ・有給休暇取得推進



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 社会課題の解決に向けたオリジナル製品の展開	自社オリジナルブランド製品の取扱量の増加	2030年度までに20%にする (2021年度：5%)
	新製品の開発	2030年度までにアイテム数を15個に増加させる (2021年度：2個)
	ECサイトの開設	2022年度までにECサイトを開設する
2 働きやすい職場づくりとダイバーシティの推進	従業員のスキルアップへの支援	2024年までに研修メニューを充実させ 1ヶ月に1回の研修時間を設ける
	女性管理職割合の維持・増加	2025年度までに女性管理職を30%にする (2021年度：28%)
	生産性向上による働き方改革の推進	2025年度までに年次有給休暇取得率を向上させる 2025年度までに月間平均残業時間を削減する

経済・ガバナンス

お客様へ安心してお取引いただけるよう、必要な情報を公開し、一人一人が企業としての存在意義を理解し、ガバナンス強化に努めてまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取組み】

- ・社内外への経営情報の開示
- ・個人情報保護の徹底
- ・コンプライアンス遵守のための研修実施
- ・SNSの活用



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 多様な商品の取り扱いとその安定供給	社会問題解決型商品の販売量の増加	2030年度までに35億円に増加させる (2021年度：18億円)
	安定供給体制構築のための在庫量の増加	売上規模に応じた倉庫のキャパシティを確保する
	BCPの強化	2030年度までに事業継続力強化計画を策定する
2 SDGs経営の実践	SDGs経営実践に向けたステークホルダーとの対話の充実	SDGs研修を実施する HPIにおけるSDGs経営の公表を行う
	地域貢献活動の推進	福祉施設への支援を行う 地域貢献活動の実施する

